

発生動向の概況

インフルエンザは減少しました。県内の定点当たり報告数は、第10週から第13週まで4週連続して微増が続き、第13週13.3人で二度目のピークを迎えましたが、4月以降第14週7.9人、第15週5.6人と2週続けて減少しています。地域別でも全ての地区で減少に転じており、報告数に地域差はみられません。年齢区分別では14歳以下の報告数が大きく減少しています。3月以降に検出されたウイルス型はA香港型が7割以上を占め、インフルエンザ(H1N1)2009とB型は少数です(次頁「病原体検出情報」参照)。なお、報告週ではありませんが、第16週で学級閉鎖の報告があります。集団生活での再流行が懸念されますので、引き続き、手洗い、人ごみでのマスクの着用、咳エチケットなどの感染予防対策を徹底してください。

感染性胃腸炎は、第10週以降横ばいで推移していましたが、第15週に再び増加し、過去5シーズンの同時期と比較して最も高い患者報告数となっています。地域別では、中予で3月以降多発傾向が続いています。また、第15週に八幡浜地区で増加し、中予と同レベルで多発しています。年齢区分別では、3月中旬以降1~2歳で患者数の増加が続き、4月以降急増しています。病原体は、サポウイルスの検出数が低下し、ロタウイルスの比率が増加しています。感染予防対策としては、手洗いが有効です。液体石けんを使用し、すすぎは流水で十分行いましょう。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(A群溶レン菌咽頭炎)は、2週続けて増加し、中南予で多発しています。水痘(みずぼうそう)は、中予と今治地区でやや多発しています。

伝染性紅斑(りんご病)と流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)は、各地で増減を繰り返しながら増加傾向がみられます。いずれも数年周期で流行する疾患ですので、今後の動向に注意が必要です。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 1例(O26)

五類感染症 : ウイルス性肝炎 2例(B型)

後天性免疫不全症候群 1例(無症状病原体保有者)

40歳代女性、推定感染経路:異性間性的接触、推定感染地域:国内

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	5.6	4月以降全ての地区で減少。
A群溶レン菌咽頭炎	1.9	2週続けて増加。中南予で多い。
感染性胃腸炎	15.1	八幡浜地区で増加し、中予と八幡浜地区で多発。
水痘	2.6	中予と今治地区でやや多発。
伝染性紅斑	0.5	松山市で増加。今後の動向に注意。
流行性耳下腺炎	2.0	県下各地で増減を繰り返しながら、増加傾向。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ : 乳幼児はやや減っていますが、新学期が始まって、西条市では一部の小学校で先週末よりかなり流行ってきています。B型もありますが、A型の方が多いです。(東予)

減少しています。B型が多いのですが、場所によってはA型が多い所もあります。(中予) さらに減少しました。(南予)

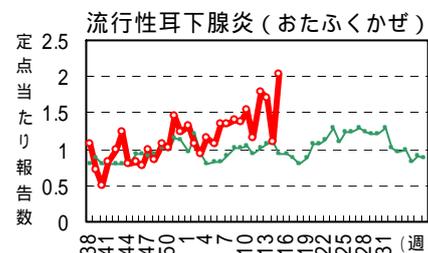
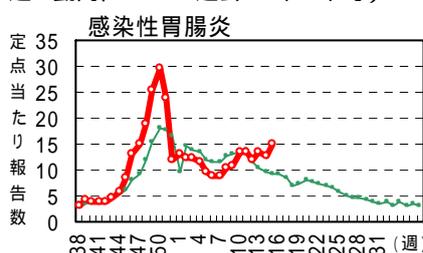
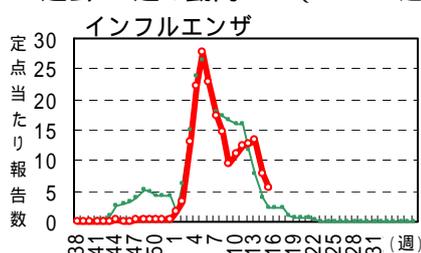
感染性胃腸炎 : 横ばい。一部の園で流行っています。(東予)

やや増加しています。嘔吐や下痢、高熱など症状が強い方が目立ちます。(中予) ロタもよく見かけます。(南予)

流行性耳下腺炎 : 流行っています。新居浜市で比較的多いです。(東予)

散発的に見られる程度です。(中予) 一部ではまだ流行しているようです。髄膜炎に至ったものはありませんでした。(南予)

過去30週の動向 ( : 過去30週の動向、  : 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

3 月に採取されたインフルエンザ及び下気道炎患者 17 名の検体からインフルエンザウイルス A 香港型が 13 例(76%)、インフルエンザ(H1N1)2009 が 3 例(18%)、B 型が 1 例(6%)検出されています。県下で散発的に発生しているインフルエンザの大部分は A 香港型によるものと思われます。感染性胃腸炎では、3 月下旬から 4 月上旬に採取された 12 検体から A 群ロタウイルスが 4 例、ノロウイルス GII が 3 例、サポウイルスが 2 例検出されています。3 月中旬以降は、ウイルスによる感染性胃腸炎が多くなっています。また、4 月に入ってから A 群ロタウイルスの検出数が増えています。

インフルエンザウイルス検出状況 (集団発生事例、入院症例を除く)

型	地域	期間									
		8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
インフル 09	東予					1	28	8	2	39	
	中南予					1	11	7	1	20	
	計					2	40	15	3	60	
	A 香港型	3	2	1	6	2		1	7	22	
A 香港型	東予					1					
	中南予					1	2	4	6	13	
	計	3	2	1	6	3	2	5	13	35	
B 型	東予			1			1			2	
	中南予						2	1	1	4	
	計			1			3	1	1	6	

過去 5 週 検出病原体 (インフルエンザウイルスを除く)

(3月7日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
10	3/7~3/13	松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞便	4
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
11	3/14~3/20	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
				ロタ、サポ	糞便	1
				ノロ	糞便	1
				ノロ、サポ	糞便	1
				サポ	糞便	2
12	3/21~3/27	西条	感染性胃腸炎	サポ	糞便	1
		松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
14	4/4~4/10	松山市	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	4
				ノロ	糞便	3
				サポ	糞便	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月		2011				合計
	11	12	1	2	3	4	
ウイルス	コクサッキーA4			1			1
	コクサッキーB1			5			5
	エコー 25			1			1
	ライノ	1					1
	インフル(H1N1)2009		2	40	15	3	60
	インフルA香港	6	3	2	5	13	29
	インフルB			3	1	1	5
	RS	2	6	1	2	1	12
	ロタ			1	10	4	15
	アストロ			1			1
	ノロ	9	49	11	13	5	87
	サポ	1		2	7	12	20
	アデノ		4		2		6
	アデノ 2	1	2				3
	アデノ 3				1		1
	アデノ 5		2				2
アデノ 6	1					1	
ウイルス計	21	68	67	57	39	252	
細菌	下痢原性大腸菌		5	3	2		10
	サルモネラ O7	1					1
	カンピロバクター	1	1		1		3
	A群溶レン菌				2		2
	肺炎マイコプラズマ	7	1	1			9
細菌計	9	7	1	6	2	25	

臨床診断別検出結果 (2011年2月以降採取検体)

検出病原体	インフル エンザ	感染性 胃腸 炎	下 気 道 炎	不 明 熱	合計
コクサッキーA4			1		1
インフル(H1N1)2009	18				18
インフルA香港	17			1	18
インフルB	1		1		2
RS			3		3
ロタ		18			18
ノロ		21			21
サポ		20			20
アデノ		2			2
アデノ 3			1		1
ウイルス計	36	61	6	1	104
下痢原性大腸菌		5			5
カンピロバクター		1			1
A群溶レン菌			2		2
細菌計		6	2		8

愛媛県 定点把握五類感染症 2011年 第 14 週 (2011.4.4 ~ 4.10)

患者報告数	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	3) マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎
保健所別	四国中央	13	1	1		25	1		3				1	-	-					四国中央
	西条	97			6	63	6		3				8	3						西条
	今治	53	1	3	7	43	12		4	2			7		6			1		今治
	松山市	186	2	7	20	217	35	1	6	10			7		7	-	-	-	-	松山市
	松山	46	2	1	10	53	6			2										松山
	八幡浜	61			5	43	7		1	1			11		3					八幡浜
	宇和島	24			8	25	3			1			7							宇和島
週推移	愛媛県	480	6	12	56	469	70	1	14	19			41	3	16			1		愛媛県
	1週前	811	8	8	52	496	96		12	27		1	63		14			3		1週前
	2週前	774	9	2	63	445	70	1	14	22			66		10			2		2週前
	3週前	755	19	13	92	497	111	3	12	27		1	43		6			3		3週前
年齢別	0-5ヶ月	1	1	1			2													0
	6-11ヶ月	4	2			26	1		1	12			1							1-4
	1	15		1		103	11		1	7			1					1		5-9
	2	33	2	3	1	72	10						1		1					10-14
	3	46		4	12	61	12		1				6							15-19
	4	43	1	2	8	42	13		2				6							20-24
	5	47		1	14	35	8		4				6							25-29
	6	39			8	22	7		1				12		1					30-34
	7	36			2	20	1		1				3							35-39
	8	25			3	26	2		1											40-44
	9	16			2	11	1	1					2							45-49
	10-14	71			6	27	2		2				2		1					50-54
	15-19	11				6							1		2					55-59
	20-29 ⁴⁾	30				18									5					60-64
	30-39	24												1	3					65-69
	40-49	8											1	1						70-
	50-59	10												1	1					
	60-69	11											1	1						
	70-79 ⁵⁾	8																		
	80-	2																		

年齢別（基幹定点疾患）

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	2.6	.3	.3		8.3	.3		1.0			.3	-	-						四国中央
	西条	9.7			1.0	10.5	1.0		.5			1.3	3.0							西条
	今治	6.6	.2	.6	1.4	8.6	2.4		.8	.4		1.4		6.0			1.0			今治
	松山市	10.9	.2	.6	1.8	19.7	3.2	.1	.5	.9		.6		2.3	-	-	-	-		松山市
	松山	6.6	.5	.3	2.5	13.3	1.5			.5										松山
	八幡浜	8.7			1.3	10.8	1.8		.3	.3			2.8		3.0					八幡浜
	宇和島	3.4			2.0	6.3	.8			.3			1.8							宇和島
	愛媛県	7.9	.2	.3	1.5	12.7	1.9	.0	.4	.5			1.1	.4	2.0			.2		愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は4月12日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2011年 第13、14週 (2011.3.28 ~ 4.10)

(定点当たり報告数)

		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎	
13週	愛媛県	13.3	.2	.2	1.4	13.4	2.6		.3	.7		.0	1.7		1.8			.5		
	近畿県	香川県	5.2	.1	.3	.9	12.4	2.3		.0	.7			3.7		.3				
		徳島県	2.5	.2	.2	1.3	9.8	1.3		.3	.6			2.7					.4	
		高知県	18.4	.0	.1	1.3	11.1	1.6	.5	.3	.4	.0	.1	.3		.3			.6	
		全国	10.0	.2	.3	1.7	7.4	1.6	.1	.7	.5	.0	.0	1.0	.0	.5	.0	.0	.3	.0
	北海道	北海道	14.6	.4	.2	3.0	3.0	1.6	.1	1.5	.3	.0		.9		.4			.2	
		東北	3.9	.3	.2	1.4	3.8	1.3	.2	.7	.6		.0	1.1		.2			.5	
		関東	7.5	.1	.2	1.5	5.0	1.2	.0	.6	.5	.0	.0	.5	.0	.5	.0	.0	.4	.0
		甲信越北陸	13.0	.2	.4	3.0	8.2	1.8	.1	.8	.4	.0		2.1	.1	.2		.1	.2	.1
		東海	10.1	.1	.3	1.3	8.3	1.5	.1	.6	.6	.0	.0	.5		.2	.1	.1	.4	.1
		近畿	7.8	.3	.4	1.4	8.1	1.3	.1	.6	.5	.0	.0	.8	.0	.4	.1	.1	.2	
		中国四国	13.7	.1	.4	1.7	10.5	1.5	.2	.4	.5	.0	.0	1.4	.0	.6	.0	.0	.2	
		九州沖縄	15.2	.5	.4	2.1	11.6	2.7	.3	.9	.7	.0	.0	1.5	.1	.9		.0	.4	

(4.6集計)

14週	愛媛県	7.9	.2	.3	1.5	12.7	1.9	.0	.4	.5			1.1	.4	2.0			.2		
	近畿県	香川県	3.7	.1	.5	.8	12.0	1.8	.2	.2	.5		.0	2.9		.7	.2			
		徳島県	2.0	.0	.2	2.3	11.3	1.3		.1	.5	.0		1.5					.6	
		高知県	13.1	.1	.3	.8	9.0	1.2	.2	.3	.5		.1	.1		.3			.1	
		全国	6.4	.2	.3	1.6	8.0	1.5	.1	.7	.6	.0	.0	.9	.0	.4	.0	.0	.3	.0
	北海道	北海道	7.1	.2	.2	2.6	3.1	1.1	.0	1.8	.3	.0		.7		.4			.2	
		東北	3.2	.2	.2	1.5	4.1	1.0	.1	.8	.5		.0	.7		.2	.0		.4	
		関東	4.2	.0	.2	1.5	6.0	1.2	.0	.7	.6	.0	.0	.4	.0	.4	.0	.0	.3	
		甲信越北陸	9.5	.1	.4	2.7	10.1	1.7	.0	.5	.4		.0	2.0		.2	.0	.0	.2	.1
		東海	5.6	.1	.3	1.1	8.7	1.2	.1	.6	.6	.0	.0	.5	.0	.3	.0		.5	
		近畿	5.3	.2	.4	1.3	8.2	1.3	.1	.6	.5	.0	.0	.8	.0	.3	.0		.4	
		中国四国	8.2	.1	.5	1.6	11.2	1.2	.1	.4	.6	.0	.0	1.3	.1	.5	.0		.2	
		九州沖縄	11.0	.5	.4	1.9	12.2	2.9	.4	.9	.8	.0	.1	1.6	.0	1.0	.0	.0	.4	.0

(4.13集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

